

NewsLetter

Narita International Friendship Society

No.269

理事長より新年のご挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆さまには、日頃より成田市国際交流協会の活動に温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年も、多文化共生社会の実現を目指し、多くの方々に支えられながら、「世界の料理を楽しむ会」「日本語サロン」「英会話サロン」など、さまざまな国際交流事業を開催することができました。これらのイベントを通じて、協会会員をはじめとした成田市在住日本人と外国人の交流を深める機会を提供することができました。また、好評をいただいている各種語学講座では、次年度も受講者の方々が語学ボランティアとして協会活動や市の国際交流活動に参加できるよう、充実した内容を提供してまいります。さらに、5年ぶりに再開したサンブルーノ市との中学生相互派遣事業では、協会ボランティアの皆さまのご協力を得て、未来を担う青少年の育成という使命を果たすことができました。ここに深く感謝申し上げます。

本年は「Next Step」をキーワードに、新たなチャレンジを通じて、多くの市民の皆さまと外国人の方々がつながりを深められる場を提供してまいります。地域全体が一つのコミュニティとして成長できるよう努力してまいりますので、引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

皆さまにとって、今年が実り多い一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

理事長 品田 等



第2回 成田市多文化交流フェスティバル開催のお知らせ

本年も協会の協力事業である「成田市多文化交流フェスティバル」が開催されます。

「異なる文化を体験しよう」をテーマに、充実した内容が予定されています。成田市国際交流協会も昨年同様、世界各国の衣装の展示やファッションショーなどを実施します。

日時：令和7(2025)年2月16日(日) 午前10時半～午後3時

会場：中央公民館（成田市赤坂 1-1-3）

問い合わせ：成田市多文化交流フェスティバル実行委員会事務局

（成田市シティプロモーション部文化国際課 Tel.20-1534）

当日は、日本語を学んでいる市内日本語学校及び教室の生徒と自国のことを日本語で話すイベントを予定しています。詳細は4ページをご覧ください。



成田市 HP より

詳細を確認いただけます



2024 年度国際交流研修ツアー つくば市を訪問



11月15日に催行された研修ツアーでは、1960年代から筑波研究学園都市として発展を遂げ、現在では日本国内最大の学術都市となっている茨城県つくば市を訪問しました。

「つくば市国際交流協会」では、年間を通じて様々なイベントが活発に開催されており、大変感銘を受けました。

特に、日本語を母国語としない子どもたち向けに年齢別で開講されている日本語教室や、転入時にその案内を行う仕組みが印象的でした。外国から来て日本語がわからず困る子どもがいなくなるよう、きめ細かなサービスが整備されていると感じました。成田市国際交流協会でも、このようなシステムが構築されることを期待します。

また、「JICA 筑波」ではエスニック料理ビュッフェを楽しみ、普段なかなか味わう機会のない料理を堪能しました。昼食後には、中米のエルサルバドルでコミュニティ開発に携わった元海外協力隊員の内田さんから体験談を伺いました。活動のやりがいや、当時苦労されたことについてのお話は大変興味深く、内田さんの帰国後の人生にも大きな影響を与えたことが伝わってきました。(会員 M.M)



世界の料理を楽しむ会 ～和食編～

12月8日、中央公民館で「世界の料理を楽しむ会 ～和食編～」が開催されました。プロの和食料理人を講師にお招きし、成田市の日本語学校の生徒さんたちと共に、親子丼とけんちん汁を作りました。参加者は、出汁の取り方や素材の下ごしらえなどを学びながら、和食の奥深さを体験しました。特に外国人参加者は、難しい料理用語を確認しつつ、丁寧な和食作りに挑戦していました。

料理の準備が整った後、全員で盛り付けを行い、出来立ての料理を囲んで試食しました。自分たちで作った料理の味に、参加者たちはとても満足し、日本の食文化への理解を深める貴重な経験となりました。また、調理の過程では自然に日本語を使う場面が多く、外国人参加者にとっては言語学習の機会にもなりました。

参加者からは、「和食作りを通じて交流を深められた」「今後も日本の文化を学び続けたい」といった声が多く寄せられ、意義深いイベントとなりました。



英会話サロン スペシャル ～成田山新勝寺編～

11月23日、外国からの観光客を想定して、成田山新勝寺を英語で案内する練習を行いました。英語での説明や質問への対応を重点的に練習し、実践的なスキルを磨きました。今回は、ゲストとしてフィリピン出身の講師2名とアメリカ出身の講師1名をお招きしました。

参加者は3つのグループに分かれ、総門、仁王門、三重塔、本堂、釈迦堂、平和大塔を見学しました。それぞれの建物について、その歴史や由来を英語でゲストに説明しました。事前に予習してきた参加者も多く、難しい課題にもかかわらず、非常に詳しく説明できる方もいらっしゃいました。

英語が得意な方も初心者の方も、互いに協力しながら取り組んだ結果、充実したイベントとなりました。

(会員 M.O)

ゲストのジェacob・フォークさんから感想をいただきましたので、以下に掲載します。和訳は協会のホームページをご覧ください。



I volunteered to help the Narita International Friendship Society with group tour experience. Narita San Shin Shoji temple is one of Japan's most revered spiritual sites. Nestled in the picturesque town of Narita, just a short train ride from Tokyo, the temple is a serene escape from the bustling metropolis. With the sun shining brightly in the cloudless sky, the atmosphere was perfectly set for exploration and connection.

Upon arrival, I was greeted by all the members, and we made introductions and headed out for the majestic sight of the temple's gate, adorned in vibrant reds and golds, that stood proudly against the clear blue backdrop. The tour guides are all local with an infectious enthusiasm for history, led me through the gates and I was taught the cleansing ritual before entrance. Under the shade of ancient trees and the warm glow of the sun, they all took turns sharing captivating stories about the temple's origins, which date back over a thousand years, and its significance in Japanese culture.

As we wandered through the halls, the air filled with the faint sound of chanting monks and the sweet scent of incense, enhancing the spiritual ambiance of our visit. The peaceful surroundings encouraged me to indulge in a moment of reflection, allowing me to embrace the sense of tranquility that permeated the environment. I was given the experience to offer prayers at the main hall, immersing myself in the local customs.

My time at Narita San was both educational and fun. I learned a lot about my guides and the various nuances of the way the temple works and famous people in Narita history. We ended the day with a big smile and a group picture. I can't wait till my next interaction with the group.

Jacob Falk

お知らせ広場



ご協力お願いします！

★民族衣装などをご提供いただける方を募集しています！

成田市国際交流協会では、2月16日（日）に行われる「成田市多文化交流フェスティバル」で、世界各国の衣装の試着体験や展示をします。このイベントで使う民族衣装をはじめとした衣装を、無償で提供して下さる方を探しています。いただいた衣装は、協会で大切に使用させていただきます。

連絡先：成田市国際交流協会 Tel:0476-23-3231

★にほんごサロン ～いろいろなくにのひと はなそう～

このイベントは、2月16日（日）にある「成田市多文化交流フェスティバル」の中で行われます。イベントでは、自分の国について日本語で話します。日本語の力を試すチャンスです！ぜひ参加してください。日本人の方は、やさしい日本語で話しましょう。

令和7年度国際交流事業及び友好都市交流事業助成金の申請について

令和7年度に助成制度を利用される団体は、下記期間内に必要書類を成田市国際交流協会事務局までご提出ください。申請期間…**令和7年3月3日（月）～4月24日（木）（必着）**

交付決定：令和7年5月中旬（予定）

※上記期間に申請された助成金の総額が予算額に満たない場合は、下記期間にて再度申請を受け付けます。

再申請期間…**令和7年8月15日（金）～9月30日（火）（必着）**

交付決定：令和7年10月中旬（予定）

※期間外の申請は受け付けませんのでご注意ください。

※助成制度の詳細、申請書類等については、事務局までお問い合わせください。



事務局よりお願い

会員の皆様には、いつも協会の活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

「世界の料理を楽しむ会」や「英会話サロン」などのイベントは、大変好評いただいております。キャンセル待ちが多数出ている状況です。できるだけたくさんの方に参加いただけるよう、やむを得ない事情によりキャンセルされる場合は、できるだけ早めに事務局までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

直前のキャンセルは他の参加者や講師の方々に影響を及ぼす場合がありますので、ご協力をお願い申し上げます。

皆様とともに、より良い活動を続けていけるよう努めてまいりますので、引き続きよろしくようお願い申し上げます。

編集後記

急に寒くなり、冬の気配が感じられる今日この頃です。成田の街中では、外国人旅行者の姿が増え、活気に満ちています。多くの人々が成田を訪れ、その歴史や文化を楽しんでいる様子が見受けられます。訪れる皆様には、心温まる思い出を持ち帰っていただきたいと思っています。これからも成田が、皆様にとって特別な場所であり続けることを願っています。（K.N）

Newsletter（2025春号は4月下旬発行の予定です）

〔編集・発行〕成田市国際交流協会広報部会（〒286-8585 成田市花崎町760 成田市役所文化国際課内）

Tel:0476-23-3231 / Fax:0476-22-4494 / E-mail: nifs@ngy.3web.ne.jp

